



ふぞくとくし 学校だより 第1号 (令和8年4月28日発行)

青空いっぱい



ホームページはこちらから

明日が楽しい学校 命を大切にする学校 うれしい自分・できる自分に出会える学校 笑顔とあいさつで明るい学校 おもしろい授業で学べる学校

さあ!! 令和8年度が始まりました

令和8年4月7日(火)に、着任式と1学期始業式を行いました。着任式では、新しく着任された先生方も、子供たちもワクワクドキドキの表情が見られました。子供たちは先生方の自己紹介に興味深く聞いていました。



着任式の様子 「どうぞよろしくをお願いします」

始業式では、まず私から「令和8年度みんなのめあて」は、「力を合わせる」と「負けずにがんばる」の二つという話をしました。二つのめあては、運動会の「みんなのめあて」ですが、運動会だけで終わるのではなく、一年間のめあてとしましょうと子供たちに伝えました。これからの一年間、機会があるごとに、二つのめあてが、具体的にどのようなことかを子供たちと考えていきたいと思えます。



式では、各部の代表が、1学期や1年間の抱負を発表しました。頑張りたいこと、楽しいことなど、3人の代表の思いが込められた立派な発表でした。子供たちの思いが叫ぶように私たち教職員も力を合わせて頑張ります。

御入学おめでとうございます

4月10日(金)に、令和8年度入学式を挙行了しました。あいにくの雨模様ではありましたが、小学部3名、中学部6名、高等部7名の新生を迎えることができました。新生との出会いを楽しんでいた上級生、私たち教職員は温かな気持ちでいっぱいになりました。以下、私の式辞(一部)です。

小学部一年生の皆さん。初めての学校ですね。学校には、ワクワクしたりドキドキしたりすることがいっぱいあります。毎日楽しみに学校に来てください。

中学部一年生の皆さん。中学部では、友達と一緒にいろいろなことに取り組みます。「自分にはできない」とあきらめるのではなく、友達と力を合わせ、互いに励まし合いながら、負けずに頑張ってみてください。きっと、うれしい自分・できる自分に出会えるはずですよ。

高等部一年生の皆さん。高校生としての自覚をもち、何事にも本気で取り組み、心と体を鍛えてください。そして、卒業後の進路実現に向けて、働く力をしっかりと身に付けてください。

七人が友情を深め、たくさんの思い出ができる三年間になることを願っています。

附属特別支援学校の子供たちが、これからも健やかに、そして、たくましく成長することを心から願い、式辞いたします。

新入生の皆さん。学校に慣れて、たくさんのことを学んでください。皆さんのこれからの成長が楽しみです。

優しい先輩・かわいい後輩

4月24日(金)に歓迎遠足を行いました。校外に出かける前の体育館での歓迎会では、各部1年生や新任の先生の自己紹介がありました。

また、生徒会役員と有志による信号機のある横断歩道の歩き方についての話があり、遠足で歩く際の注意喚起となりました。



その後、赤迫ふれあい公園を目的地として遠足をしました。高等部3年生の先輩が小学部1組の後輩と手をつないで、優しくかわわりながら歩きました。おかげで全員無事に公園に到着し、青空の下で元気いっぱいに遊ぶことができました。

先生たちも力を合わせる(運動会練習)

今、運動会練習の真っただ中です。運動会の練習では、リーダーの先生が指示や号令を出し、それに応じて集団行動に取り組むことがあります。例えば、行進です。こんなことがありました。応援席から正面に向かって一列で行進するのですが、ただ歩くだけでは前の人との間隔が詰まってしまうので、そこで、リーダーの先生が、前の人が目印の線を過ぎたら、次の人が前進するというタイミングを子供たちに指示しました。子供たちへの指示を聞いて、周りにいる先生たちは、リーダーの先生の考えを察して前進のタイミングを子供たちに応じて分かりやすく声掛けしていました。先生たちが力を合わせている、チームで指導していることがよく分かる場面でした。このようなチームでの指導をT・Tの指導(チーム・ティーチング)と呼びます。教師の専門性として高めたい指導技法です。